MLP マンスリー

2026年9月の MLPの動きをザックリご紹介

アセットマネジメント(am)を ムーヴ(move)する
amova アモーヴァ・アセットマネジメント

MLP Monthly　2026年10月7日　ご参考資料

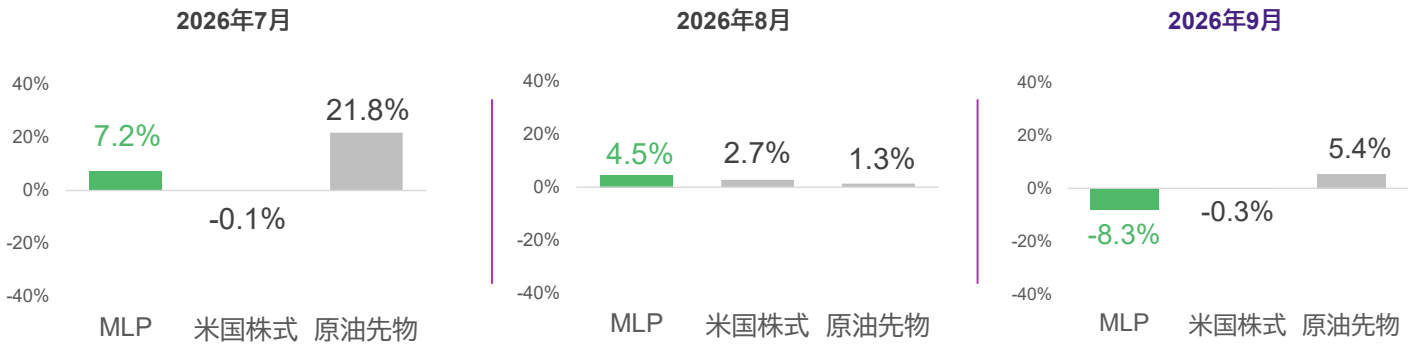
当月のS&P MLP 指数の動き

9月のS&P MLP 指数(米ドルベース／トータルリターン)は、前月末比－8.3%と3ヵ月ぶりの下落となりました。

月初は、中東情勢の悪化などを背景に原油先物が上昇する中、MLPも上昇し、S&P MLP 指数が最高値を更新しました。しかし、中旬以降は、米国で利上げに伴なう長期金利の上昇などを背景に株式相場が下落したことや、米国とイランの交渉進展期待に伴ない原油先物が下落したことなどを受けて、MLPは下落しました。

過去3ヵ月の主要指標の月次騰落率

(米ドルベース、トータルリターン)



MLP：S&P MLP 指数、米国株式：S&P 500 種指数、原油先物：WTI

主要指標の動き

休場の場合は、直前の営業日のデータを使用	指数値 当月末	指数値 前月末	指数値 3ヵ月前月末	指数値 前年末	騰落率		
	2026/9/30	2026/8/31	2026/6/30	2025/12/31	1ヵ月	3ヵ月	前年末比
S&P MLP 指数(米ドルベース)							
トータルリターン	12,134.17	13,227.41	11,804.60	9,966.65	-8.3%	2.8%	21.7%
プライスリターン	2,004.17	2,184.73	1,984.36	1,735.11	-8.3%	1.0%	15.5%
S&P 500種 指数(米ドルベース)							
トータルリターン	17,160.41	17,219.94	16,774.07	15,220.45	-0.3%	2.3%	12.7%
プライスリターン	7,651.54	7,686.14	7,499.36	6,845.50	-0.5%	2.0%	11.8%
S&P 500種 エネルギー株指数(米ドルベース)							
トータルリターン	2,288.25	2,352.17	1,951.88	1,631.23	-2.7%	17.2%	40.3%
プライスリターン	944.63	971.77	810.95	687.34	-2.8%	16.5%	37.4%
S&P 米国 REIT 指数(米ドルベース)							
トータルリターン	2,083.48	2,200.15	2,219.93	1,883.85	-5.3%	-6.1%	10.6%
プライスリターン	375.79	399.36	403.98	349.46	-5.9%	-7.0%	7.5%
米国ハイイールド債(ICE BofA 米国ハイイールド・インデックス(米ドルベース))							
トータルリターン	1,867.85	1,915.59	1,902.38	1,867.06	-2.5%	-1.8%	0.0%
プライスリターン	66.96	69.07	69.36	70.38	-3.1%	-3.5%	-4.9%
米国10年国債利回り	5.28%	4.75%	4.46%	4.16%	0.5%	0.8%	1.1%
原油先物(WTI) 米ドル／1バレル当たり	90.42	85.76	69.50	57.42	5.4%	30.1%	57.5%
天然ガス先物 米ドル／百万btu当たり	3.03	2.94	3.28	3.69	3.1%	-7.6%	-17.9%
米ドル(対円)	157.41	159.74	162.55	156.71	-1.5%	-3.2%	0.4%

信頼できると判断したデータをもとにアモーヴァ・アセットマネジメントが作成
※「米国10年国債利回り」の騰落率は、変化率(%)ではなく、利回りの変化幅を示しています。

●上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社
2025年9月1日付で、日興アセットマネジメント株式会社から社名変更しました。

当資料は、アモーヴァ・アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

当月の出来事いろいろ

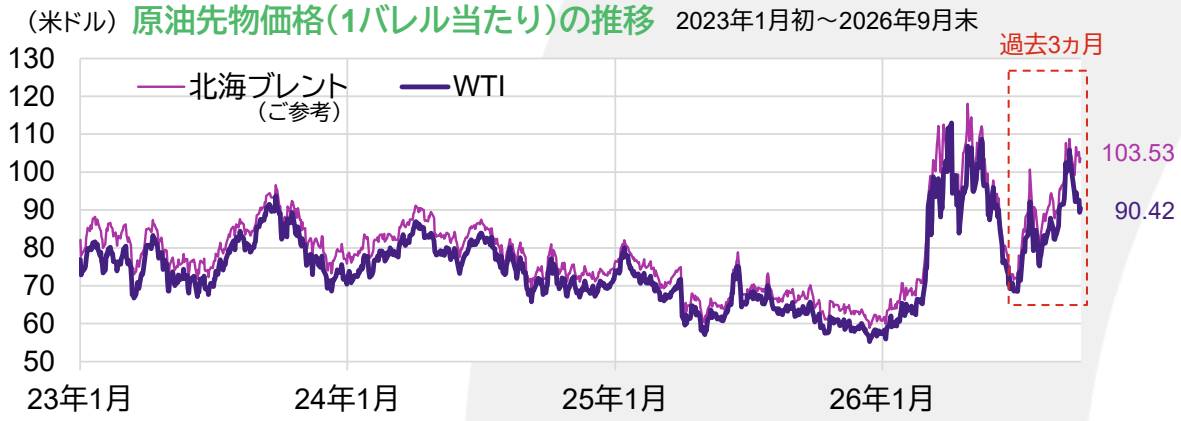
- 1日、米軍がイランの軍事目標への新たな攻撃を行なったほか、トランプ米大統領は、イランが報復すれば、更なる攻撃を行なう可能性があると警告した。欧米の原油先物が大幅続伸したほか、欧州では天然ガスの価格も上昇した。
- 米軍は8日、イランが米海軍の艦艇を攻撃しようとしたことへの対抗措置として、同国のタンカー5隻を破壊したと発表した。9日には、イランの革命防衛隊が、ヨルダンの米軍基地にミサイルを発射したほか、10隻の船舶を攻撃したと発表した。欧米の原油先物が続伸したほか、欧州の天然ガス先物も買われた。
- トランプ大統領が9日、イランとの戦闘の終結や原油価格の下落は11月3日の米中間選挙後になるとの見通しを示した。10日には、イエメンの親イラン武装組織フーシ派が同国の要衝港湾を制圧したことが明らかになり、欧米の原油先物や欧州の天然ガス先物が続伸した。米国では、インフレ懸念の高まりなどを背景に国債利回りが上昇し、半導体関連株などを中心に株式相場が下落した。
- 15日、紅海に面したサウジアラビア西岸のヤンブー港で原油の積み出しが停止されたと報じられた。また、北アフリカの産油国で、反政府行動が活発化しているリビアで、複数の油田が操業停止になったと伝わったことなどもあり、欧米の原油先物が続伸した。欧米の国債利回りも上昇し、一時、独10年債で3.5%台後半、米10年債で5.04%台と、それぞれ、2009年6月、2007年7月以来の高水準となった。一方、欧米の株式相場は、原油高や長期金利の上昇などを受けて下落した。
- 22日、ホルムズ海峡の迂回ルートとなっている、サウジアラビアの東西原油パイプラインについて、週内の輸出再開をめざして作業が進められていると報じられた。また、トランプ大統領は国連総会での演説で、11月の米中間選挙後にイランと戦闘終結に向けた合意に達すると確信していると述べた。原油先物が続落した。

今後の注目点

10月から、2026年7-9月期の決算発表シーズンに入る。これに先立ち、MLP各社から発表される分配金の動向に市場の注目が集まる。

過去3ヵ月の原油価格の動向

原油先物は、7月以降、中東情勢の緊迫化に伴なう供給懸念の再燃などを背景に上昇基調となりました。7月下旬から8月上旬にかけて、米国とイランの協議進展期待などから下落したものの、その後、再び供給懸念が高まったことなどから上昇基調に転じ、9月中旬にWTIが1バレル＝105米ドル台と2026年5月以来の高値を付けました。9月末にかけては、中東情勢のさらなる悪化が回避されるとの見方などから、WTIが90米ドルに下落しました。

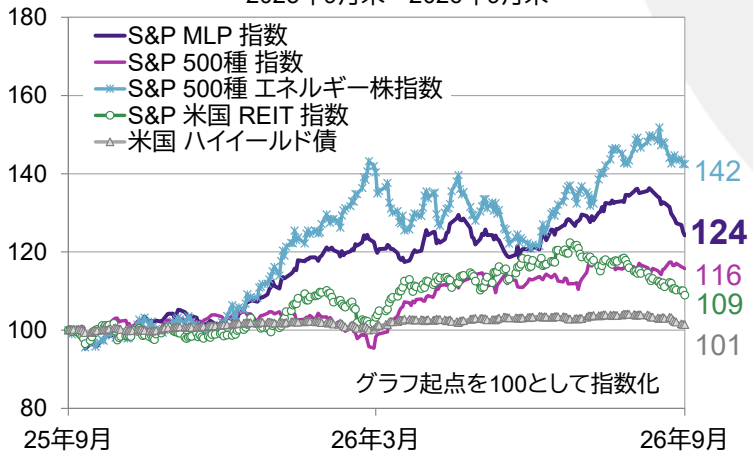


信頼できると判断したデータをもとにアモーヴァ・アセットマネジメントが作成
●上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。

2025年9月1日付で、日興アセットマネジメント株式会社から社名変更しました。
当資料は、アモーヴァ・アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

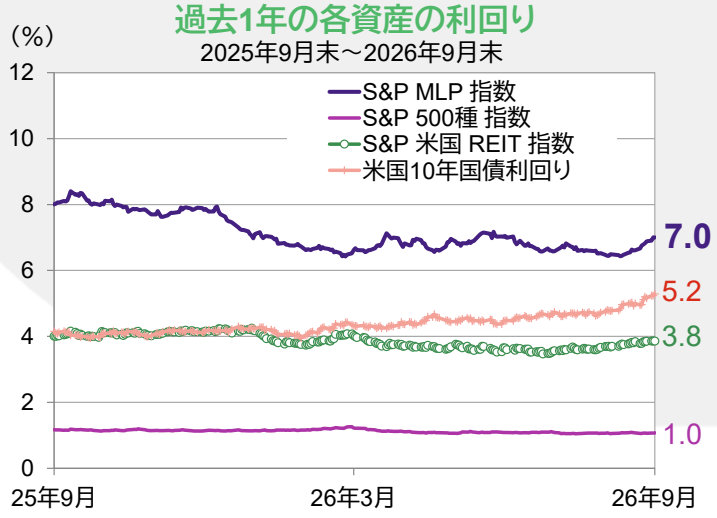
過去1年の指数の推移（米ドルベース／トータルリターン）

2025年9月末～2026年9月末



過去1年の各資産の利回り

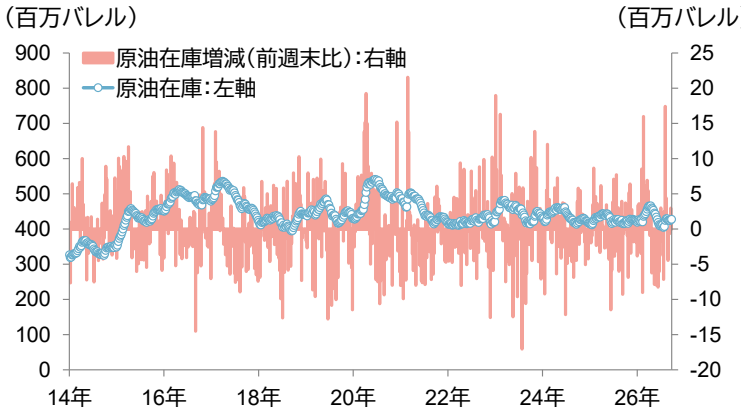
2025年9月末～2026年9月末



※各資産のリスク特性はそれぞれ異なるため、利回りだけで比較できるものではありません。
※上記利回りは切り捨てにて端数処理しています。

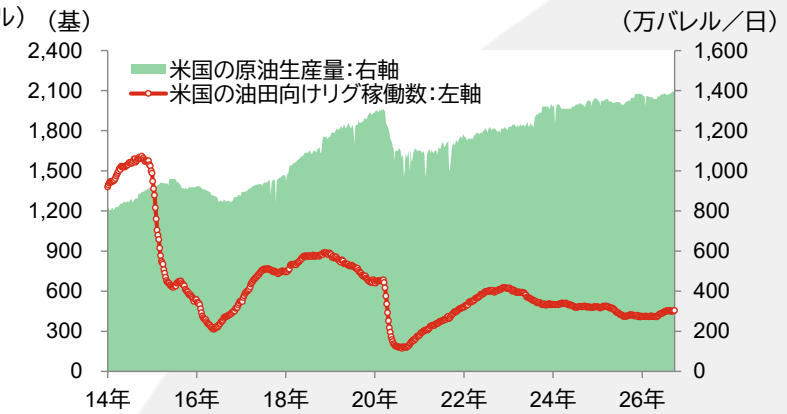
米国の原油在庫

2014年1月第1週末～2026年9月第4週末



米国の原油生産量と油田向けリグ稼働数

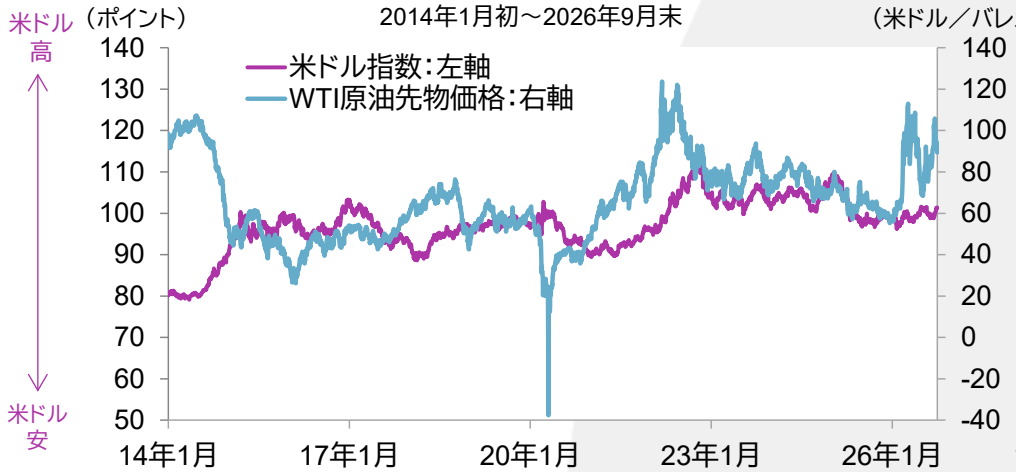
2014年1月第1週末～2026年9月第4週末



原油価格は、原油需給の影響を大きく受けます。一般的に、原油在庫が増えれば（減れば）、需給緩和懸念（引き締まり期待）から、原油価格は下落（上昇）する傾向がみられます。また、油田向けのリグ稼働数が増え（減り）、原油生産量が増える（減る）と、需給緩和懸念（引き締まり期待）などから、原油価格は下落（上昇）する傾向がみられます。

原油価格と米ドル指数*

2014年1月初～2026年9月末



原油は、米ドル建てで取引されることから、米ドル相場の影響を受ける傾向がみられます。米ドル安基調に振れる場合、割安感などにより、原油価格に押し上げ圧力が働く可能性が考えられることから、米ドル相場の動向には注視が必要です。

* 米ドル指数は主要通貨に対する米ドルの水準や動きを示す指数です。

信頼できると判断したデータをもとにアモーヴァ・アセットマネジメントが作成
●上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。

※当資料に示す各指数の著作権等の知的財産権その他一切の権利は、各指数の算出元または公表元に帰属します。

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

2025年9月1日付で、日興アセットマネジメント株式会社から社名変更しました。

当資料は、アモーヴァ・アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。